

8月の予定

8月8日(月) / 26日(金)

<午前>10:30~11:30 <午後>14:00~15:30

おおきくなあれ (7月8日参照)

8月10日(水)

ぼかぼか(相談日) 開室時間内 (7月13日参照)

★ぼかぼか～おしゃべり会～ 10:30～11:15頃

テーマ:こんな時どうしてますか?

～子育てをされていて困った時～

8月18日(木) 13:00～14:30

ちょっとチャット

～親子遊びとテーマを決めたおしゃべり会～

(7月21日参照)

*8月、9月のおはなしなあには・・・

毎月、絵本や紙芝居の読み聞かせを行っています。8月、9月のおはなしなあにの開催日はお楽しみです。(リクエストも受け付けています。)

9月の予定

9月7日(水)

ぼかぼか(相談日) 開室時間内 (7月13日参照)

★ぼかぼか～おしゃべり会～ 10:30～11:15頃

テーマ:こんな時どうしてますか?

～子どもの成長が不安な時～

9月9日(金) / 28日(水)

<午前>10:30～11:30 <午後>14:00～15:30

おおきくなあれ (7月8日参照)

9月15日(木) 13:00～14:30

ちょっとチャット (7月21日参照)

～親子遊びとテーマを決めたおしゃべり会～

9月21日(水) 11:30～12:30頃

食べるの大好き(食育講座)

「手づかみでたべよう」

・・・完了食・普通食を食べられる1歳前後のお子さん
対象に園の給食を提供します。

※こちらの講座は申込みが必要です。お申込みの詳細は別紙チラシ・HPをご覧ください。

地域子育て支援拠点事業

ほっと れもんてい

2016年 夏号 No. 49

(平成28年7月1日発行)

暑い夏がやってきました。どろんこ遊びや水遊びなど夏ならではの遊びも楽しめますね。外遊びに疲れたな・・・と思う時には、涼しいお部屋の中でゆったり遊ぶのはいかがですか?お部屋を涼しくしてお待ちしています。お気軽にお越しください。



育児のヒント

皆様の育児の参考にさせていただけたらと、『育児のヒント』を記載しています。今回は、湘北短期大学保育学科 亀井 美弥子先生です。

「“イヤイヤ”には創造性の種が眠っている？」

はじめまして。湘北短期大学の亀井美弥子と申します。発達心理学が専門で、授業では乳児保育などを担当しています。さて、その授業の準備で、当時2歳と数か月になる私の長女を映したビデオを見返す機会がありました。そうしたらまあ、そのひどいこと。

長女の R が立体パズル(ファミレスのオマケの簡単なものです)と格闘しています。うまくパーツを組み合わせれば犬の形になるパズルです。

R : 「できないからおかあさんがやってよう!!」 [泣き始める] 「ここはめてよう～こうやってやるのよう～」

私: 「お母さんが手伝ってあげるから。」

R : 「いやだ、いやだ!」

私: (自分でお母さんがやってっていったのに・・・) 「R がやるの? いいよ、はい。」

R : [パズルを自分ではめて] 「こうやってやるのよう!」

私: 「よかったね。それでよかったんでしょ?」

R : 「いやだ、いやだ～[泣] お母さんこれどうやってやるのよう～[泣]」

私: 「(・・・)うーん、ワンワンはね・・・」

R : 「いやだいやだ、ねこちゃんつくりたいんだもん!ワンワン怖いよう」

私: (これは犬なんだけどなあ) 「いいよ、じゃあこれはねこちゃんね、作ろう・・・。」

私: [明らかにパーツの数が足りない] 「うーん、これ2つないとできないんだよ。」

R : 「これはいい。いらない。」

私: 「でもこれ2つないとできないよ。」

ほっと れもんてい

(あゆのこ保育園内)

〒243-0032

厚木市恩名1丁目10番38号

電話・FAX: 046-222-6055

あゆのこ保育園HP

<http://www.ayunoko.ed.jp/>

ほっと れもんてい HP

<http://lemontea-ayunoko.blogspot.jp/>



ほっと れもんていは、
地域子育て支援拠点事業として
厚木市より委託されています。

開設日: 月～金曜日 (祝日を除く)

開設時間: 9:30～16:00

11:30～13:00はお休みとなります。

利用予約や登録の必要はありません。

開設場所: ほっと れもんてい (あゆのこ保育園内)

13:00～15:00: 園庭開放

お子さんと自由に遊んで頂けます。

お越しの際は、あゆのこ保育園の駐車場をご利用いただけます。台数に限りがございますので、ご了承下さい。

R : 「いらない！！」〔私が手渡したパズルをたたみに叩きつけるR〕

私 : 「投げたりしないで！おもちゃがかわいそうでしょ？」

R : 「やだ！」〔また投げる〕

私 : 「（！！）「なんでそんな悪い子するの？」

R : 「投げたいの！」〔そのパーツを拾ってもっと遠くに投げるR〕

私 : 「（えー？！ダメ押し?!）」



なんとまあ、理不尽な…。最後の逆ギレの 2 度投げにはこちらも怒りを乗り越えて笑ってしまいました。

でもこんなところが 2 歳さんらしいところかな、と思います。

1 歳半ばごろから子どもは心の中にいろいろなことを思い浮かべられるようになってくるといいます。2 歳前後の子どもが一生懸命大人のまねっこするのは、目の前のことだけでなく、前に見たり聞いたりした大人の姿を思い浮かべることができるようになったからです。それと同時期 2 歳くらいの子どものには、葉っぱをお皿にしたり、ただの空き箱を車にしたりといった、モノを別の何かに見立てる力も芽生えてきます。これらのことは、子どもが「目の前のこと」からほんの少し自由になったことを示しています。

私たち大人は目の前のことだけを考えていては生きていけません。もちろん、目の前の何かに没頭する時間も楽しいですが、昨日行ったお安い八百屋さんのことをお友達に話すにも、子どもの予防接種の段取りも、すべて目の前のことから離れて、過去や未来について、あるいはその場にはいないモノや人について、自由にものを考えられるからできるのです。その意味で 1 歳なかばから 2 歳さんのまねっこや見立てる遊びやつもりの遊びは大人へほんの少し近づいた証しなのです。

さて、そんな 2 歳さん、1 歳さんと違って自分でできることも増えてきて、ちょっと自信もついてきます。自分でやれることは自分でやりたいという年齢です。自分の行動についても、自分がやりたい、そうじゃない、という思いが出てきます。これも実は目の前のことから離れて別の状況や自分に思いを寄せる心の働きの芽生えと言えます。でも当然そこは大人のようにはいきません。2 歳さん本人も「何かちがう」とは感じているのですが、それを言葉にするにはまだ上手くしゃべれないし、物事のつじつまなんて関係ない年齢なので大人から見るとトンチンカン。大人が望むように時と場所に応じた「思い」の出し方・伝え方なんてできません。

そんな 2 歳さんのイヤイヤや要求は大人から見るとやっかいな行動です。ついイライラしてしまいますよね。でも、その子独自の「何か違う」という「思い」を表すという行動は案外大事なこともかもしれません。「何かそれじゃないもの」に気づいて、自分独自の「思い」を実現する力を大人は創造性と呼びますが、子どもの要求やイヤイヤにはその子のオリジナルな創造性の種が埋まっていると考えることもできませんか？その「思い」を誰かに聞き取ってもらいながら、子どもは自分の「思い」は何なのか、どうすればこの「思い」をうまく伝えられるのか学び、その「思い」を実現する力を身につけていくのではないのでしょうか。

いずれにしてもこの年齢、親子で格闘する日々かと思えます。そんな中でも目の前のことから自由になれる大人の特権を生かして？一時だけでもわが子のイヤイヤを成長の一過程だと眺められる時間があるといいですね。ぜひ、ほっとれもんでいってホッと一息ついてください。

亀井 美弥子

7月の予定

7月8日(金) / 25日(月)

〈午前〉10:30～11:30 〈午後〉14:00～15:30

おおきくなあれ

～お子さまの身長・体重をはかってみませんか？～

…自由に身長・体重が計測できます。

7月13日(水)

ぽかぽか(相談日) 開室時間内

…子育てについて心配なことや、お子さんの発達に関して気になることなど、ほっとれもんでいのお部屋で遊びながらお話してみませんか？

★ぽかぽか～おしゃべり会～ 10:30～11:15 頃

テーマ：こんな時どうしてますか？

～子育て疲れたな・・・と思う時～

…テーマに沿って同じ子育て中の方々とおしゃべりしてみませんか？どなたでも参加できます。

*1F カモミール(くつろぎの部屋)で行いますので、時間にお集まりください。(途中からのご参加はご遠慮下さい)

7月15日(金) 17:00～19:00

夕涼み会

場所：園庭(盆踊り)、お店(園内)

(雨天の場合、盆踊りも園内で行います)

…盆踊りなど楽しい夏のひと時を過ごしませんか？

7月21日(木) 13:00～14:30

ちょっとチャット

～親子遊びとテーマを決めたおしゃべり会～

…湘北短期大学保育学科の学生による手遊びやふれあい遊び、教員と利用者によるテーマを決めたおしゃべり会です。詳細はブログ「もうちょっとチャット」<http://ameblo.jp/ayucc> からもご覧頂けます。

7月29日(金) 11:15 頃～

おはなしなあに

…絵本や紙芝居などの読み聞かせを行います。

育児Q & A 「何度言ってもお片付けをしてくれません。」

公共の遊び場やお友達のお家で遊んだ後など、使ったものを元の場所に片付けるということは、小さい頃から伝えていきたいことです。ほっとれもんでいでも月齢に合わせてお片付けをお願いしています。もちろん月齢の小さいお子さんは”お片付け”するというのがどういことなのかわかりませんから、まずは大人と一緒に片付けをします。言葉の理解が少し進んだら、「〇〇をあ場所に置いてきてくれる?」、「あっ、あそこに〇〇が落ちているね。〇〇はここに帰しておこうか」など、伝え方は様々ですが、具体的な行動を伝えてあげることが良いと思います。

しかし、まだ遊びたい気持ちが強く、お片付けしたくないお友達もいるでしょう。そんなお子さんの気持ちも是非受け止めてあげてください。「まだ遊びたかったんだよね」、「残念だね」、「また遊びに来ようね」、「次に来たら一番に〇〇で遊ぼうね」などと伝えていくと、きっと、お子さんも分かってくれるようになります。それでもお片付けしないお子さんは、ゲーム感覚でお片付けを楽しんでみましょう。「一番多くここに持って来られるのは誰かな?」「〇〇の元の場所はどーこだ?」など、お片付けを楽しくすると良いですね。お手伝いが大好きな時期ですので、「お母さん大変だなあ」「お手伝いしてくれると嬉しいな」などをお願いしてみるのも工夫のひとつです。お片付けが終わった後は、とても気持ちが良いこと、感謝の気持ちを少し大袈裟に伝えてあげましょう。きっとお片付けが好きになると思います。